

警察官になったきっかけはいろいろ あなたの“想い”からはじめよう

世の中にあふれる多くの仕事。自分にはどんな仕事に向いているのか…みんな悩みますよね。その中で「警察官の仕事」ってどんなイメージを持ちますか？

このパンフレットでは、今まさに活躍する現役の女性警察官に「警察官になったきっかけ」をはじめ、仕事のリアルとホンネを語っていただきました。今回インタビューした全国12名の女性警察官たちも、それぞれが色々な想いをもって警察官になり、日々仕事に打ち込んでいます。

そんな等身大の彼女たちによるヒューマンストーリーは、きっと仕事探しに悩むアナタの一助となるはず。それではお楽しみください。

警察官のイメージって？

刑事ドラマや警察ドキュメンタリーで描かれるとおり、警察官といえば、弱きを助け悪を挫く正義のヒーローといったイメージがあると思います。ですが、その反面「厳しそう」「堅そう」「大変そう」など漠然とした印象を抱いていたり、当直などの夜勤もあって勤務時間が不規則そうだし、男性が多い職場で女性が働くのは大変かも…と思っている人も多いのではないのでしょうか。

イマドキの警察官って実は！

実は、イマドキの警察官の働き方は、ズバリ「ホワイト」なのです！交替制勤務でも基本は当直→非番→休日となり、当直の日でも仮眠や休憩の時間があります。緊急の対応を要する時以外では、大きな負担がかかるといったケースは少なく、今回取材を受けた女性警察官も皆が働きやすい環境だと語っています。イマドキの警察は、すべての職員が安心して働ける環境づくりを進めていて、勤務環境は大きく変わっているのです。



女性が働きやすい 仕組みを整えています

警察官=男性の仕事というイメージが強いですが、女性警察官も増えており、今や全警察官の10%を超える職員が女性です。警部以上に昇任した女性警察官も増え、女性の警察署長も誕生するなどキャリアアップを叶えられる環境なのです。プライベートとキャリアの両立ができる警察の仕事に、気負わずチャレンジしてみたいかがでしょうか？

私が私であるために 3つの安心

01 給与
キャリア

02 福利厚生

03 教育制度

充実の給与とキャリアがあなたに

大卒 約200,000円以上
高卒 約170,000円以上
(一律地域手当含む)

※職種や都道府県警察によって異なりますので、詳細は各都道府県警察採用HP等をご確認ください。

警察官の給与は基本給に加え、通勤手当、扶養手当など様々な手当が条件により支給されます。特に警察官の仕事は、その特殊性から様々な特殊勤務手当が支給されます。また、基本的に年2回のボーナス支給や年1回の昇給もあります。



キャリアについて

警察官は、自分の努力次第で誰もが平等にキャリアアップできます。全国の女性警察官も様々な仕事を体験しながら理想の将来像を描いています。気になることは、各地の説明会で何でも質問してください。

年度	H25	H26	R3	R4
警部以上の女性警察官(人)	234	261	672	738

多様な活躍分野

①警察学校を卒業、まずは交番から ②個々の適性を踏まえて、様々な分野で活躍



階級制度



充実の福利厚生



実は福利厚生がこんなにも充実しているんです！



すべての職員が健康でゆとりある暮らしを実現するため、福利厚生の充実に力を入れています。健康面では定期健康診断の実施や各種保険制度などにより職員をサポート。さらには、独身寮や家族寮などの住環境が整備されているほか、警察共済組合提携施設等の割引価格での利用や生活設計の支援、各種資格取得の助成制度といったサポートもあり、安心して仕事に打ち込める環境を整えています。

基礎実務は警察学校で体得



採用後は、全員警察学校に入校します。警察学校では基礎体力訓練や逮捕術などの訓練のほか、憲法や刑法などの法学、警察官としての実務知識・技能を習得します。必要な知識・技能はすべて警察学校で習得しますので、体力に不安があったり法学知識がなくても、心配いりません。

詳しくはP5警察学校ページへ→

妊娠・出産・育児も安心の制度

妊娠・出産・育児と仕事の両立を図る職員へのサポートを実施。結婚休暇や最長3年の育児休業に加え、時短・時差勤務制度など、ライフスタイルに合わせた勤務ができるように各種支援を実施しています。また、育児休業から復帰後の研修なども充実。復帰時には本人の意向も考慮しています。



詳しくはP12育児との両立ページへ→